

令和5年4月12日 佐藤

～ 3期目のスタート、笑顔で初登庁、職員への訓示も ～

山本 亨 第21代墨田区長が初登庁

本日、山本 亨（やまもと とおる・61歳）第21代墨田区長が、区役所（墨田区吾妻橋1-23-20）に初登庁し、出迎えた区職員ら約70名に温かい拍手で迎えられました。

午前10時30分、区役所1階正面玄関で車を降りた区長は、出迎えた職員から花束を受け取り、出迎えた職員や居合わせた区民の方々に頭を下げながら、執務室に向かいました。

その後午前11時から、3期目を迎えた区長として改めて職員へのあいさつを行い、今後4年間の区政運営の舵取りを担う決意や、職員に期待することをはじめ、夢と希望が叶えることができるまち、区民が誇れるまち「すみだ」を実現するため、改めて区政の課題に取り組むことなどを話しました。

4月23日(日)に執行された墨田区長選挙では、7万7,803票の信任を得て当選した山本区長は、本日、午前10時30分に車で墨田区役所に初登庁しました。

区役所正面玄関で出迎えた区幹部職員からの拍手の中、山本区長は深々と一礼した後、大きな声で「ありがとうございます！」と挨拶。職員2名からそれぞれ花束を受け取った区長は、花束を両手で抱え、笑顔で記念撮影に臨みました。執務室に向かう途中でも、出迎えた職員からのあたたかな拍手に笑顔で応えました。

その後、午前11時から区役所内の会議室で、職員に向け、3期目の就任にあたってのあいさつを行いました。山本区長は真剣な面持ちで、区政運営の考え方や、今後の区政の方針などについて語りました。

「2期目の4年間、『すみだの夢』実現に向けた各施策を職員の皆さんと一緒に取り組んできた結果、コロナ禍の中でも本区の人口は増加を続け、ついに28万人を突破した。区に愛着を持つ区民の割合、誇りを持つ区民の割合も大幅に増加しており、シティプロモーションの取組も着実に成果が表れている。一方で、行政ニーズはますます多様化・複雑化しており、子育て支援や、高齢者施策、防犯防災対策、まちづくりなど、山積する課題に対して複合的な視点で取り組んでいくことが必要。これらの課題を一つ一つ解決していくとともに、『暮らし続けたい、働き続けたい、訪れたいまち』の実現に向け、すみだらしい人と人とのつながりの中で、行政も含めた関係機関同士が連携、協働して地域課題を解決し、子どもから高齢者まで、障害の有無に関わらず、だれもが安心して暮らし続けられる、誰一人取り残さない『すみだ型共生社会』を実現したいと考えている。職員の皆さんには、ぜひ区民の声を聴き、区民の立場に立って、豊かな発想と行動力で、自信を持って仕事に邁進していただきたい。」

「今回の選挙を通じていただいた区民の方々の声を真摯に受け止め、今一度、区政全般を点検していきたいと考えている。その意味でも、前例にとらわれることなく、若い職員も含めた新鮮な感覚による様々なアイデアも積極的に区政に反映して、活力ある区政運営につなげていきたいと思っている。」

《写真》 初登庁の様子



《参考》墨田区長 山本 亨 略歴

昭和36年9月25日(61歳) 墨田区向島生まれ
青山学院大学経済学部経済学科卒業

【職歴】平成19年5月 墨田区議会議員に初当選 2期8年
平成27年4月 墨田区長に初当選
平成31年4月 墨田区長に再選(2期目)
令和5年4月 墨田区長に再選(3期目)

【座右の銘】「背私向公」

【趣味】剣道(教士七段)

《問合せ》広報広聴担当 03-5608-6220

お問い合わせは午後5時までをお願いいたします。